

## 公立病院改革プランの概要

団 体 名		坂出市立病院					
プ ラ ン の 名 称		坂出市立病院事業改革プラン					
策 定 日		平成 21年 3月 31日					
対 象 期 間		平成 21年度 ～ 平成 23年度					
病院の現状	病 院 名	坂出市立病院					
	所 在 地	坂出市文京町一丁目6番43号					
	病 床 数	216床					
	診 療 科 目	内科, 小児科, 外科, 整形外科, 泌尿器科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻咽喉科, 放射線科, リハビリテーション科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要)		当院は、これまでに、夜間の小児医療、へき地医療、地域の医療レベルの向上等の透明性の高い医療の提供に努めてまいりましたが、当院の耐震対策の実施にあたり、当院が、将来にわたり、効率的に、住民のニーズに合った医療サービスを提供していくには、どのような形でその機能を果たしていくべきかについて、公・民の適切な役割分担のもとに、中長期的な視点に立って、抜本的な検討がなされる必要があり、当院に与えられている目的・責任について、改めて問い直し急性期から在宅への復帰の支援や地域の医療レベルの向上に繋がる医療等について検討してまいります。					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要)		当院は、昭和63年より平成10年にかけて、最大で約25億3千万円の不良債務解消のため、一般会計より総額47億3千万円、うち収益収支への繰出金として約35億円の繰出しにより、病院の経営健全化が行われました。現在では病院の経営は非常に厳しいものがありますが、単年度で黒字が出るようになっている中で、なお一層の経営努力を行うことで繰入れを「0」とし、健全経営を維持してまいります。					
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率(%)	103.5	100.8	100.4	100.3	101.5	
	病床利用率(%)	70.4	66.5	70.1	69.6	69.5	
	平均在院日数(日)	16.7	16.9	16.9	16.9	16.9	
	医業収支比率(%)	104.7	100.3	100.1	100.2	101.4	
	職員給与費比率(%)	52.6	52.4	54.7	54.7	54.9	
	入院患者1人1日当たり診療単価	35,084	36,134	35,207	35,600	35,760	
	外来患者1人1日当たり診療単価	6,559	6,915	6,607	6,680	6,740	
	患者一人当たり薬品費	1,800	1,963	1,756	1,731	1,721	
上記目標数値設定の考え方		経営状況は、繰入金「0」で純利益を計上した計画としている。					

				団体名 (病院名)	坂出市立病院		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考	
	紹介患者率(%)	15.8	18.1	20.0	21.0	22.0	
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入	<p>民間的経営手法の導入については、昭和63年度より平成10年度にかけて約25億3千万円の不良債務を解消していくなかで、病院の自己努力として、平成8年度より院外処方の実施、オーダーリングシステムの導入、平成12年度での電子カルテ導入、平成14年度での給食調理業務の民間委託、平成15年度より節水熱管理システム導入などの民間的経営手法の導入を図ってまいりました。これからも委託・経費節減対策など可能な業務について精査し、民間的経営手法の導入を図ってまいります。</p> <p>今後の病院運営につきましては、施設・設備については、建設後46年を経過し、老朽化が顕著なことから施設の維持修繕に多額の経費を要することが見込まれ、今後10年、20年安全・安心な施設にすること、特に耐震補強は重要な課題であり、病院施設全体の耐震補強の実施と公立病院としてのあり方を方向付ける中で民間的経営手法の導入についても検討してまいります。</p>				
		事業規模・形態の見直し	<p>現在、耐震補強対策を計画中であり、その中で中讃保健医療圏、坂出市医療のあり方、病院運営等を検討し、病床数の削減、地域に必要な医療提供体制等を検討してまいります。</p>				
		経費削減・抑制対策	<p>第4次坂出市行財政改革大綱の中で、委託可能な業務において、民間委託を継続実施することとされています。</p> <p>H22年度において、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○看護補助者1名退職について、委託による対応</li> <li>○営繕担当職員退職による営繕業務委託</li> <li>○診療報酬改定に伴い、ジェネリック薬品の使用を増やしていく。</li> </ul>				
		収入増加・確保対策	<p>耐震補強対策の一環として、第3病棟(南棟)の新築を予定しており、新築に伴う病床利用率アップを見込んでいる。なお、完成して実質の稼働は、H24年度以降になると見込まれます。</p>				
		その他					
各年度の収支計画		別紙1のとおり					
その他の特記事項	病床利用率の状況	21年度	70.1%	22年度	69.6%	23年度	69.5%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	<p>耐震補強対策の一環として、第3病棟(南棟)の新築を予定しており、完成して実質の稼働は、H24年度以降になると見込まれ、その間は病床利用率が70%を下回る予定である。</p>					

団体名  
(病院名)

坂出市立病院

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	別紙2のとおり		
	都道府県医療計画等における今後の方向性	中讃医療圏における公立病院は、それぞれの地域で医療機能の充実に貢献しており、経営主体は統合しないが、病院間で相互に機能分担が図られるよう、病床数や診療科目の再編成に取り組む。		
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時 期> 21年度～22年度	<内 容>病院のあり方を検討するなかで、病床規模や診療科目等についての再編成等を検討する。	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入、検討中の場合は複数可)	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度	<input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合	
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	<input type="checkbox"/> 民間譲渡		
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	<input type="checkbox"/> 診療所化	<input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行	
	その他特記事項	<時 期>	<内 容> 現在収支は黒字を維持しているため、経営形態は現状のまま事業を進めていく。	
		坂出市立病院事業経営健全化推進委員会に図る(当委員会は、平成3年より病院事業の経営健全化にあたり、経費削減・収入増加対策等を検討実施してきた委員会であり今回の公立病院改革プランにおいても十分機能すると考えています。)		
		毎年10月頃に実施		
		市立病院の耐震化につきましては、第3病棟では、同規模施設の耐震対策を想定した場合における費用対効果等を勘案し、新築を検討しているところであります。本館につきましては、平成19年度に実施した耐震診断及び耐震補強実施設計の結果を受けて、第3病棟の耐震対策後に、耐震補強工事を実施していく考えであります。この計画は、現時点での坂出市立病院の改革プランであり、今後、患者さんが、家庭や介護施設にスムーズに移行できるように、必要に応じて中・長期入院も視野に入れて対応していくことなど公立病院としての原点に立ち返り、坂出市内および中讃保健医療圏の医療提供体制の状況、施設設備等基盤整備の状況、患者さんの動向、基準病床数の在り方、今後の厚生労働省の医療政策の動向、投資に伴う採算性など様々なデータを基に市立病院の在り方について、十分に調査・研究するなかで方向を見出し、最終的な結論を出していかなければならないと考えております。		

(別紙1)

団体名 (病院名)	坂出市立病院
--------------	--------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医 業 収 益 a	3,072,092	3,052,577	2,966,394	2,931,480	2,930,278	2,925,048
	(1) 料 金 収 入	3,072,092	3,052,577	2,966,394	2,931,480	2,930,278	2,925,048
	(2) そ の 他						
	うち他会計負担金						
	2. 医 業 外 収 益	24,889	28,989	24,231	20,205	17,182	17,182
	(1) 他会計負担金・補助金	0	0	0	0	0	0
	(2) 国 ( 県 ) 補 助 金	14,924	19,036	15,518	11,694	9,980	9,980
	(3) そ の 他	9,965	9,953	8,713	8,511	7,202	7,202
	経 常 収 益 (A)	3,096,981	3,081,566	2,990,625	2,951,685	2,947,460	2,942,230
	入	1. 医 業 費 用 b	2,935,293	2,915,331	2,957,839	2,928,168	2,924,624
(1) 職 員 給 与 費 c		1,581,412	1,606,730	1,554,418	1,604,964	1,602,710	1,605,820
(2) 材 料 費		671,206	659,926	673,181	608,729	603,122	603,122
(3) 経 費		548,104	527,981	569,003	558,054	513,054	533,054
(4) 減 価 償 却 費		122,956	109,832	145,782	140,966	133,283	126,889
(5) そ の 他		11,615	10,862	15,455	15,455	72,455	15,455
2. 医 業 外 費 用		63,503	63,351	7,990	10,993	13,821	13,100
(1) 支 払 利 息		8,549	5,786	5,127	5,560	6,594	5,873
(2) そ の 他		54,954	57,565	2,863	5,433	7,227	7,227
経 常 費 用 (B)		2,998,796	2,978,682	2,965,829	2,939,161	2,938,445	2,897,440
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	98,185	102,884	24,796	12,524	9,015	44,790	
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)	62	14	3	3	3	3
	2. 特 別 損 失 (E)	9,789	14,174	2	2	2	2
	特別損益(D)-(E) (F)	△ 9,727	△ 14,160	1	1	1	1
純 損 益 (C)+(F)	88,458	88,724	24,797	12,525	9,016	44,791	
累 積 欠 損 金 (G)	△ 88,185	539	25,336	37,861	46,877	91,668	
不良債務	流 動 資 産 (ア)	1,594,085	1,598,829	1,540,993	1,545,389	1,512,675	1,535,294
	流 動 負 債 (イ)	207,693	158,188	158,188	158,188	158,188	158,188
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額(エ)	0	0	0	0	0	0
差引 不良債務(オ)	△ 1,386,392	△ 1,440,641	△ 1,382,805	△ 1,387,201	△ 1,354,487	△ 1,377,106	
単 年 度 資 金 不 足 額 (※)	△ 24,500	△ 54,249	57,836	△ 4,396	32,714	△ 22,619	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	103.3	103.5	100.8	100.4	100.3	101.5	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	△ 45.1	△ 47.2	△ 46.6	△ 47.3	△ 46.2	△ 47.1	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	104.7	104.7	100.3	100.1	100.2	101.4	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	51.5	52.6	52.4	54.7	54.7	54.9	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額 (H)	0	0	0	0	0	0	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0	0	0	0	0	0	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足比率	0	0	0	0	0	0	
病 床 利 用 率	77.1	70.4	66.5	70.1	69.6	69.5	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること  
例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」

団体名 (病院名)	坂出市立病院
--------------	--------

## 2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		年度						
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	
収 入	1. 企 業 債	15,000	10,900	27,000	110,000	177,000	400,000	
	2. 他 会 計 出 資 金	0	0	0	0	0	0	
	3. 他 会 計 負 担 金	0	0	0	0	0	0	
	4. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0	0	0	
	5. 他 会 計 補 助 金	0	0	0	0	0	0	
	6. 国 ( 県 ) 補 助 金	1,361	0	12,935	3	0	70,000	
	7. そ の 他	2	11	2	2	2	2	
	収 入 計 (a)	16,363	10,911	39,937	110,005	177,002	470,002	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0	
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0	
	純計(a)-(b)+(c) (A)	16,363	10,911	39,937	110,005	177,002	470,002	
	支 出	1. 建 設 改 良 費	119,858	93,524	179,679	183,550	242,300	581,000
		2. 企 業 債 償 還 金	194,480	131,077	91,172	78,049	169,713	41,060
		3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金	0	0	0	0	0	0
4. そ の 他		0	0	361	361	361	361	
支 出 計 (B)		314,338	224,601	271,212	261,960	412,374	622,421	
差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)		297,975	213,690	231,275	151,955	235,372	152,419	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	125,738	114,737	148,782	143,966	193,283	129,889	
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	0	0	0	0	0	0	
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	0	0	0	0	0	
	4. そ の 他	1,292,897	1,213,836	1,139,679	1,069,711	1,070,737	1,073,438	
	計 (D)	1,418,635	1,328,573	1,288,461	1,213,677	1,264,020	1,203,327	
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)		△ 1,120,660	△ 1,114,883	△ 1,057,186	△ 1,061,722	△ 1,028,648	△ 1,050,908	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)		0	0	0	0	0	0	
実 質 財 源 不 足 額 (E)-(F)		△ 1,120,660	△ 1,114,883	△ 1,057,186	△ 1,061,722	△ 1,028,648	△ 1,050,908	

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

## 3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 益 的 収 支	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0
資 本 的 収 支	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0
合 計	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。